

マネ協

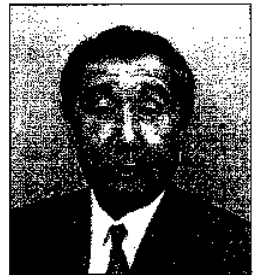
題字 杉村春子

MANAGEMENT REPORT

◆ 発行 ◆

Vol.1

日本芸能マネージメント事業者協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿
1-29-5 グランドメゾン新宿東210
TEL. 03 (3225) 5984
FAX. 03 (3225) 5949
発行日 平成10年11月10日
発行人 梅田 濠二郎
編集人 松田 咲貴
印刷所 株式会社東甲メゾン



理事長 梅田 濠二郎

協会報の創刊により
より活発に、柔軟に

このたび日本芸能マネージメント事業者協会の機関紙として、待望の会報「マネ協」が誕生いたしました。

これにより、会員相互の情報伝達や親睦がいつそううながされ、本協会の機能がさらに活発なものとなり、ひいてはわが国の芸能文化の向上発展へ一端をになうことができそうです。微力ながら努力をつくす所存ですが、刊行にあたって、長く会員各位のお力添えを賜りたく、お願い申し上げます。

本協会（マネ協）は、1970年（昭和45年）に芸能マネージャーの先輩有志たちが集まり「マネージャーよ手を結ぼう」と呼びかけて、マネージメントという職能の社会的な地位の確立、交流・親睦などを目的に「芸能マネージャー協議会」を結成したのがはじまりでした。

この旗揚げは、大きな反響をよびました。翌年、組織や規約を整備し直し、「日本マネージャー協会」と改称しました。当時と現在をくらべると、マネージャーという仕事の社会的な認知には、じつに隔世の感があります。

出発の数年後に導入された定期健康診断も好評で、受診者数は増加しつづけています。

また、新春・納涼など、折々に親睦の会をかさね、協会内だけでなく、プロデューサー協会などの合同行事を実施するにいたっています。

一方で、「著作権法と出演契約」「職安法とマネージメント」といったセミナー、税務研修会など、マネージメントの職責にかかわる勉強会を催し、入場税や消費税の設定のような社会的変動の折は、説明会を開き対応を協議してきました。こうしてマネージャー個人だけでなく、その集合である本協会が存在を認められるにいたったのだと存じます。

当初個人参加でありましたが、1981年（昭和56年）には法人会員が加わることになりました。母体設立から満20年をへた1990年（平成2年）に、「日本芸能マネージメント事業者協会」に発展し、現在にいたりました。

こうした経過の間にマネ協が積みかさねてきた活動は、マネージメントにたずさわる者として、お

おいに自負できるものだと思います。たとえば、かつては各メディアに対し、出演ごとに、担当のマネージャーが条件その他の交渉を暗中模索しながら行なってきたのを、日本俳優連合、日本劇団協議会とマネ協がメディア側と折衝して、出演料の最低・最高ランク、出演中の基本ルールなどで合意できるシステムを作りました。

これは、煩雑な手続きをばいりて能率を上げるばかりではなく、明快で広く受け入れられる基準によつて、全体が運営されることにつながります。出演料の未払い・遅延、出演中の事故の保障について協会が交渉にあたるのは、いうまでもありません。出演者の権利保護は、いま、マネ協の活動の軸になっていきます。

また一例として、近年急増している声優志望者の分野では、音製連・日俳連と共同し、声優の質を守るための新人登録を制度化しました。マルチメディア時代、二十一世紀に向けて、マネ協の活動は、より広汎に、柔軟であることを求められていくものと存じます。各位のご理解と、お力添えをお願いする次第であります。

なお、昨年発足いたしました賛助会員制度につきましては、早速法人・個人多数のご加入を賜りました。紙上にて略儀ながら、深く深く御礼申し上げます。



マネージャーが行く No.1

喜怒哀楽

中里 長吉 さん

取材=脇坂直子

カット/ 豊田紀雄

「マネージャーが行く」は、ベテランのマネージャーに経験や、辛かったこと楽しかったことを語って頂くページです。

栄えある創刊第1号は、(有)中里事務所代表、中里理事にご登場頂きました。



ぶるぶるいーる

中里 長吉 (なかざと ちようきち)

昭和2年5月2日生まれ。

血液型はO型。

明朗闊達な性格で、食物の好き嫌いのない事が健康の秘訣。

人生のモットーは

「感謝は石に刻め、怒りは水に刻め」

もともと役者志望でね。師とも父とも仰ぐ上田吉次郎氏の下で修行を始めたのが、昭和二十九年の秋でした。一番の大役は香川京子さんの恋人役だった「いらっしやいませ」かな。恋敵は森繁久彌さん。映画界の景気が悪くなった昭和33年頃から、徐々にマネージャーに転向してね、紫苑プロ、赤坂プロ等を経て、妻と二人三脚で中里事務所を設立したのが昭和五十一年の十二月一日。この間、もちろん今でも、様々な人から色々なことを教わりました。テレビ朝日の中井義さん、特別機動捜査隊の名プロデューサーのね、あの方からは「俳優を売ろうと思ったら、まず自分を売込め」ってね。マネージャーを見たら、所属の役者を思い出させるようになれって。だからって理由でもないけど、京都の東映で「暴れん坊

將軍」の撮影中は、毎週、東京から焼鳥を一〇〇本以上も仕入て通い続けましたよ。

氷も入っていたから重かったなア。

クール宅急便なんて言う便利なものもなかったし、京都では東京風の焼鳥もなかった。

現場のドラム缶で焼くと辺り一面焼鳥の香り。

守衛さんにまで「ああ焼鳥の中里さん」ってね。でも、スタッフの喜ぶ顔が嬉しくて、いつも持つて行った。

最近の現場は、どこもサラリーマン化していて、ちよつと淋しいね。後輩の指導なんて、大仰には言えないけど、もつと職人肌になつて欲しいですね。マネージャーなんて仕事は心ですよ。人の喜ぶ顔が見れば、こつちまで嬉しくなるじゃない。

そりゃあ人間だから感情の波はある。

いつも良い人ではいられないこともある。でもね、他人に対する怒りの怒を自らの努力が足りないかと反省する怒に変えられる心掛けは、その人の一生の財産になりますよ。

まア難しく考えないで、人を待たせないとか、待合せの場所の下調べをすることか、簡単などころを確実にやることから始めましょう。

アツそうそう、私の事も「中里理事」なんて難しく呼ばないで「長さん」って気軽に声をかけて下さい(笑)。

日俳連(ニッパイレン)は

俳優の権利を守る組織です

デジタル時代。

コピー等で映像・音声改造や悪質利用の危機にさらされています。

演技は著作物。

日俳連加入で俳優自らの権利を守りましょう。

加入申し込みと問い合わせは 03-3438-0256 協同組合 日本俳優連合へ

第1回マネ協研修懇親旅行



紅葉の箱根路

マネ協研修懇親旅行のお知らせ

さて、いつのことでしたか、定例の理事会で議事の進むなか、福利・厚生
の活動の一環として、一泊研修旅行を、との企画が誰からともなく持ちあが
りました。理事一同、迷うことなく賛意を表明したものの、それを具体的に
実行するとなると、スケジュールをはじめ、諸々の都合でただちにとは参ら
ず、延び延びとなっております。つい先日のこと、理事会を終えて、いつ
ものように、ほとんどの理事が残って、缶ビール片手に情報交換や雑談に興
じていた折、突如として研修旅行決行の声があがり、アルコールの勢いも若
干あって、アレヨアレヨという間に、次のようになった次第……。

まずは第一回目ということで、会員が気軽に懇親を求められることを目的
として、近場で廉価な温泉旅館を選んでみましたが、これを契機に毎年の行
事に定着することを切に望みます。



★申し込みは別紙申し込み用紙にてFAXでお願い致します

11月
15日(日)～16日(月)

- 箱根湯本 喜仙荘(徒歩10分)
- 参加費 17,000円
(交通費別、研修宴会費含)
- 旅 荘 15:30集合
- 研修会 16時開始
- 講 師 川 合 淳 志 氏
(NHKドラマ部チーフプロデューサー)
- 懇親会 18時30分開始
- 翌日チェックアウト時間
10時

●お問い合わせは マネ協事務局まで

〈芸能活動を推進する事業・調査研究事業〉

芸能文化情報センター

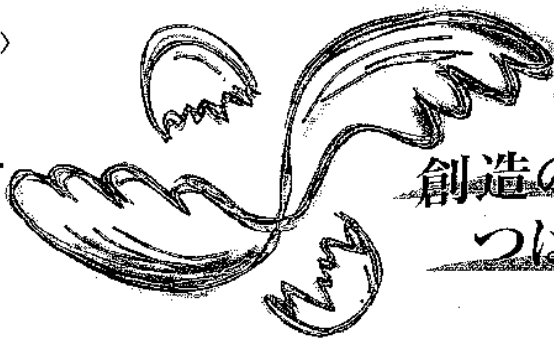
〈著作権隣接権に関わる業務〉

実演家著作権隣接権センター

〈福祉に関わる事業〉

芸能人年金共済制度

出版事業



芸団協

創造の

つばさをひろげて…

各部会報告

対外対策委員会、三団体関係

副理事長 山崎 謙

三団体関係と聞かれても、何かピンとこないと思いますので、三団体について説明したいと思います。三団体とは、日本芸能マネージメント事業者協会(マネ協)、日本劇団協議会(劇団協)、日本俳優連合(日俳連)の三つの団体を、三団体と呼んでいます。この三団体によって、日本中の俳優、プロダクション、劇団のかかりの数が網羅できると考えられます。

三団体との仕事内容は、毎年行われています。NHK、民放(在京五社)との自社制作作品における俳優ランクの改定、外注作品の不払いについて及び、倒産問題、労働災害、マネージャーが出入りする為、入館証問題等、その都度の諸課題を、各社の著作権部と話し合い、徐々にではありますが、良い結果を出しています。又、著作隣接権については、今後、いろいろな分野(BS、CS等)において、二次使用が活発に行われると予想されるので、芸団協(日本芸能実演家団体協議会)と歩調を合わせ、実演家に少しでも権利が及ぶ様に、会議を重ねております。

外画動画部会報告

ニューメディアへの対応

実務小委・委員長 町田 泉

多チャンネル時代突入の今こそニューメディアに対する出演設定には、柔軟な対応が必要であると痛感しています。今年度の活動報告として、CS放送作品の出演基準を設定し、目的外使用料も不利にならぬ様設定した事は、正に柔軟な対応と言えるでしょう。

又、三団体実務委員会の検討事項として十カ月に涉り交渉して来たゲームランク(GSランク)も、十一月に締結、十二月実施の予定となります(GSランクについてはマルチメディア委員会より詳細報告がある筈です)。今後は9月に日俳連と連名で申し入れをした「日本アニメーション」作品の二次使用料に対する支払い交渉という、業界にとって大きな問題の処理があります。いづれにせよ、三団体で合意、協定し守って来た「業界のルール」を無視して出演する事、させる事の無い様、いかにアウトサイダーを無くして行くかが、一番大きな課題であると思えます。平成大不況の中で一本でも多くの単発作品やシリーズ物を、我々のこの業界のメンバーだけで出演できる事を、願うばかりです。

マルチメディア

委員会報告

委員長 古市利雄

マルチメディア委員会のこの一年間は「CESAとの折衝」の一語に尽きると思っています。マネ協の中で必要に迫られて自然発生的に組織されたのがマルチメディア委員会でした。ゲームの音響部分の出演を担当するマネージャーたちが集まり、ゲームの他機種への移植についてマネ協として各ゲームソフトメーカーに申し入れたのが発端でした。日俳連とも連携しCESAとの交渉のテーブルには就いたのですが、仲々進展せず、一時、「白紙撤回」の状況もありました。現在はCESAの方針等で「音製連」が窓口となりゲームの出演規定が完成間近になってきました。成長一途だったゲーム業界もここに来て不況の余波を受けて交渉は大変厳しいものになっています。

近日、マネ協・日俳連・音製連の三団体で合意されるゲーム出演ルールを締結したい説明会を行います。各会員事業者は必ず一名以上は出席して下さいようお願いいたします。

映画・演劇委員会報告

理事 打田輝子

全く出口の見えない長い不況のトンネルの中、映画会社、制作会社、テレビ局はもとより劇場までもが大変厳しい状況におかれております。

一、出演料支払いの遅延会社の増加
一、CFオーディションにおける交通費支給のばらつき

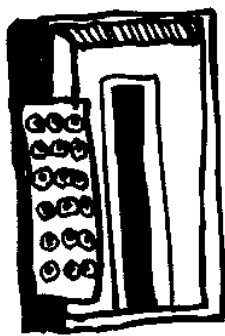
一、民放での深夜ドラマのランク割れギヤラでの出演交渉(この問題は、三団体と在京民放五社の間で正規の料率を割り込む事のないよう担当者に指導を徹底するという事で合意しております)

ゲストの送迎車廃止、弁当支給の制限など、目に見えるところでの動きはやはり相当な危機感をいだかせます。会議の度に問題提起の数は増えるばかりです。

しかし我々はこの厳しい状況の中へ俳優を送り続けなければなりません。マネージャーとして現場でこの厳しさを実感している方々にぜひ一人でも多くスタッフ会員として映画・演劇委員会に参加させていただき、様々な角度からの意見を持ち寄って、皆さんと共に力のある委員会に成長していきたいと思っております。

映画・演劇委員会

- 田寺尚和(テアトルエコー)
- 高 賢治(シグマセブン)
- 中根敏晴(フロンティア)
- 打田輝子(さち子プロ)



未収問題にUNSN

未収担当理事 亀井俊夫

日々、金融不安で、倒産やら貸
渋りの暗いニュースが流れて、日
本経済、景気の後退、不況が続い
ております。

こうしたなかで、仕事をしてい
出演料が遅くなる、取引先がいな
くなる、倒産するといった事態が
起こっております。

取引先が倒産してからでは、と
れるものもとれなくなってしまう
ます。

未収をなくすためには、
①仕事を終えたらすぐ請求書を出
す。

②取引先の支払い日をきく。

③会社の中に未収担当をおく。

④支払いが遅れたら、マネージャ
ーが取引先にゆく。

⑤初めての取引先との仕事は、現
場キヤッシュにする。

⑥危ないと思ったらやめる。どう
しても時は契約書、覚書を作る。

⑦マネージャーが執念を持ち、根
気と努力をする。

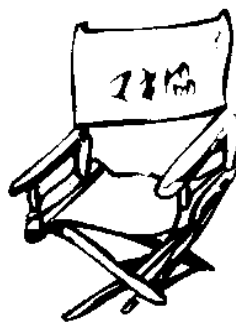
仕事をして、俳優に出演料を支
払ってはじめて仕事の完了です。
マネ協では、情報交換出来るよ
うにしておりますので、事務局に
お話しください。

Vシネ「野望の群れ」訴訟の件
は、1996年12月18日第一
回公判以来、約2年、1998年
十月五日、和解調停を以って結審

致しました。
とれた金額は、16.6%でし
た。

関係者の皆様、長い間いろいろ
御支援いただきありがとうございます
ました。

マネ協、ルール委員会の未収問
題担当理事は、守屋(青年座)、
中根(プランニングメイ)、亀井
(俳協)です。よろしくお願
いします。



Vシネマ 『野望の群れ』 訴訟裁判ついに結審

制作会社(株)ティー・エム・シー・エンター
テイメント(代表取締役 大谷隆一郎)の未
収出演料回収裁判について、原告団の連絡係
代表の会員事業者アクターズカンパニー
豊田由紀子さんからマネージャー協会宛に報
告がありました。

『野望の群れ』訴訟の件

1998. 10. 9日

1996. 12. 18日の第一回公判以来約2年。

先日1998. 10. 5日の和解調停を以って結審いたしました。

(撮影は1995. 12月・ビデオ発売は1996. 12月でした。)

回収できた金額は ¥2,019,202.- (債権額 ¥12,158,003×16.608%)

内訳:	富士エンタープライズ(株)	1,000,000	
	TMC取締役(丸山道夫)	300,000	(50,000×6回分割)
	(株)バップ	500,000	
	// (第2期発売分)	219,202	(受領窓口を日俳連に依頼)
	(商標料)		
	計	2,019,202	

このビデオ作品の著作権(VAPの商標を除去したマザーテープ)を著作権保持者(株)ユニタリー企画
代表取締役 豊島照久氏より原告団に委譲してもらうこととなる。

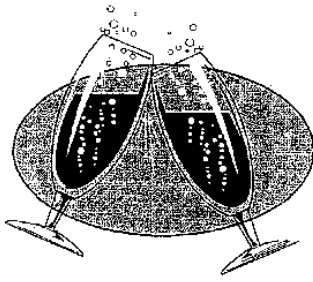
委譲については法人格を有する日俳連に契約委譲等の手続き窓口を依頼する。

以上、責任者の大谷氏は所在不明と厳しい結果ですが、多分これ以上はふりと判断いたしました。
次回スケジュールは11月6日(金)AM10時より、於 中野麻美法律事務所にて詳細報告説明と、今後
の回収金の配分方法、裁判費用等々の相談。

以上

マネ協には長期にわたりいろいろ御支援いただき、ほんとうに有難うございました。

ーティ ズ) 6F



協会と共催のビア・パーティは、
ールで開催された。
豪雨の谷間に、
つけの夏の陽気。
の遠藤会長、
つるのも待ちきれないように、
こちで話の輪が広がる。
なっているが、
しい男優たちが、
ィデューサー達と話す。
♪。
で大にぎわい。
楽しんだ。



乾杯!! プロデューサー協会の遠藤会長 (左)



守屋理事と司会進行の
青年座の俳優さん



司理事もこの日はかいは酒もああや



俳優、女性マネージャー達に囲まれて
神妙な梅田理事長

FLOWER HOUSE

ふれんど

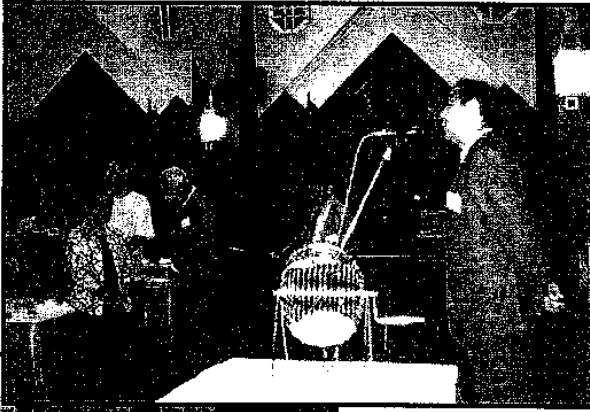
- ご注文はできるだけ早めにお願ひ致します
- 全国発送も承ります
- アレンジ¥5,000～ スタンド¥15,000～

〒107-0052 東京都港区赤坂3-11-14 赤坂ベルゴ豊栄1009 TEL & FAX03-5477-8743 TEL24時間03-3439-5610

'98 ビア・1 8月25日 銀座ライオン

恒例の日本映画テレビプロデュー
今年も銀座ライオンと
八月の冷夏とナ
ビアパーティには
プロデューサー
マネ協梅田理事長の開会の挨拶
ビールに料理にとびつき、
俳優の出席は年々
浴衣姿の新人女優
マネージャーにつれられ
笑う
最後はビンゴゲ
夏の一晚をナ

挨拶ある梅田理事長



笑顔で語る
松竹大谷社長と菊氏



久保前理事長と語る
菊氏と「ニメーション」社長の
ニエト村田と「ロイヤル」社



劇場めぐり 世紀末の女たち 野中広樹

ある想いが思わぬ方向へ
伸びていき、そこで奇妙な
結末を迎える。文学座アト
リエで連続上演された「ク
ロイツェル・ソナタ」(岩
松了作、藤原新平演出)は、
そんな舞台だった。そして
いずれの舞台でも、新しい
女性像を体当たりで演じた
のが山崎美貴である。

「クロイツェル・ソナタ」
では、結婚という既成の関
係から逃げつづけるおんな、
『みみず』では、兄弟とい
う血縁を超えて、弟を女と
して受けとめる姉が描かれ
る。前者では家庭からの逃
走、後者では家庭のなかで
タブーをおかして事態を取
めるといふ正反対の結末を
たどるが、どちらも既成の

関係をはるかに逸脱する行
動としては共通している。
いずれも、自分の感情に
正直な女性である。あまり
に正直すぎるから、それを
行動にうつしてしまふ。も
ちろん自分のしていること
は自覚している。山崎の演
技は、そんな新しい女たち
の到来を感じさせた。

では、この女たちの想い
とは、いったい何だろう。
自分の気持ちを直視し、け
っしてごまかさずに生きる
心の強さ。瞬時たためらわ
ずに行動する潔さ。「人形
の家」ノラと、山崎が演
じるふたりの女の真摯なま
なざしとが一世紀を超えて
重なってくる。



JAPAN MANAGERS ASSOCIATION

MOVEMENT REPORT

<1998年 4月>

- 2日 マネ協・日俳連会議=CESAとの協約事項について協議
- 3日 役員改選投票締切
- 6日 役員改選投票の開票
- 9日 マネ協外画動画部会=C.S.出演の新ルール等についての説明会
- 13日 渡辺監督役の決算関係について監査
- 14日 第8回定例理事会
- 16日・17日 第8回定時総会等の案内通知発送他
- 20日 ティー・エム・シー エンターテイメント (TMC) [野望の群れ] 未収出演料問題について民事12部法廷にて和解調停の裁判
- 22日 実務小委員会 (マネ協・日俳連・音製連) C.S.の出演新ルール説明・協議
- 27日 マネ協第8回定時総会と懇親会開催
- 28日 芸団協<春の芸能人まつり>に参加

<1998年 5月>

- 13日 三団体ゲーム委員会 (マネ協・日俳連・音製連) ゲームの出演ルールについて協議
- 14日 常務理事会及び第84回定例理事会
・新役員体制と委員会構成決定
・各委員会報告・他健康診断日決定他
- 20日 実務小委員会 (マネ協・日俳連・音製連)
・ゲーム出演ルールについて協議
・C.S.の転用料問題について協議
- 27日 マルチメディア委員会 外画・動画部会 共催
・実務小委員選出
・マルチメディア委員選出
・ゲーム・外画動画問題等協議

<1998年 6月>

- 10日 T・M・C「野望の群れ」裁判和解金の提示あり
- 16日 常務理事会及び第85回定例理事会
・各委員会報告・NHK著作権部との懇談会等
- 19日 民法ランク改定について三団体連絡協議会=今期改定の基本的課題協議
- 22日 緊急マネ協通信及び健康診断案内発送
- 23日 民法五社著作権連絡会へランク改定等問題について申し入れと協議
- 24日 民法ランク改定について説明会開催案内発信
- 25日 民法ランク改定について幹事局C X著作部より回答あり

- 26日 実務小委員会 (マネ協・日俳連・音製連)
・ボイスオーバー出演のルール確認
・ゲーム出演ルールの協議
・民法ランク委員会説明会
・民法ランク改定についての申請方法等の説明開催
・NHK著作権部との懇談 (マネ協・日俳連・NHK)
- 29日 中野法律事務所にて「野望の群れ」和解調停問題等について債権社を含め検討協議

<1998年 7月>

- 2日 マネ協外画動画部会
・ゲームランクの件・移植料等の検討
- 3日 マネ協ルール委員会会議
- 6日 映像・演劇委員会会議
- 7日 8日、マネ協定期健康診断
- 10日 芸団協労災関係についてマネ協と協議
- 14日 常務理事会及び第86回定例理事会
・各委員会報告
・健康診断報告他
- 30日 マネ協・日俳連会議
午前・二次使用料未収問題
・ゲームルールの諸問題
午後・三団体実務小委員会 (上記事項について)

<1998年 8月>

- 3日 プロユーザー協会・マネ協共催「納涼ビアパーティ」の案内発送
- 7日 マネ協マルチメディア委員会
・ゲームルールの素案について説明会
- 25日 第87回定例理事会及び納涼ビアパーティ各委員会報告とビアパーティ当日の役割り分担等について
- 28日 月刊デビューの取材
・マネ協の運動内容等について梅田理事長に取材あり

<1998年 9月>

- 8日 常務理事会及び第88回理事会
・各委員会報告、納涼ビアパーティ収支報告他
- 10日 マネ協・日俳連会議
・ゲームルール関連会議
・WOWOW発のビデオ転用料について
- 11日 マネ協会報編集委員会会議
- 22日 ゲーム移植料関連問題について (マネ協・日俳連・音製連)

賛助会員一覧

(1998年9月現在)

<法人>

映像京都(株)

紀伊国屋ホール

協和広告(株)

(株)C. A. L

松竹(株)

松竹京都(株)

全国朝日放送(株)

(株)テレビ東京

(株)電通

(株)東京演劇音響研究所

(株)東京放送

(社)日本劇団協議会

日本テレビ放送網(株)

(株)フジテレビジョン

<個人>

石井 強司

成井 一郎

鷺山 仁

加藤 武

角野 卓造

北村 和夫

平 淑恵

西川 信廣

古川 幸夫

渡辺 徹

【賛助会員】加入のお願い

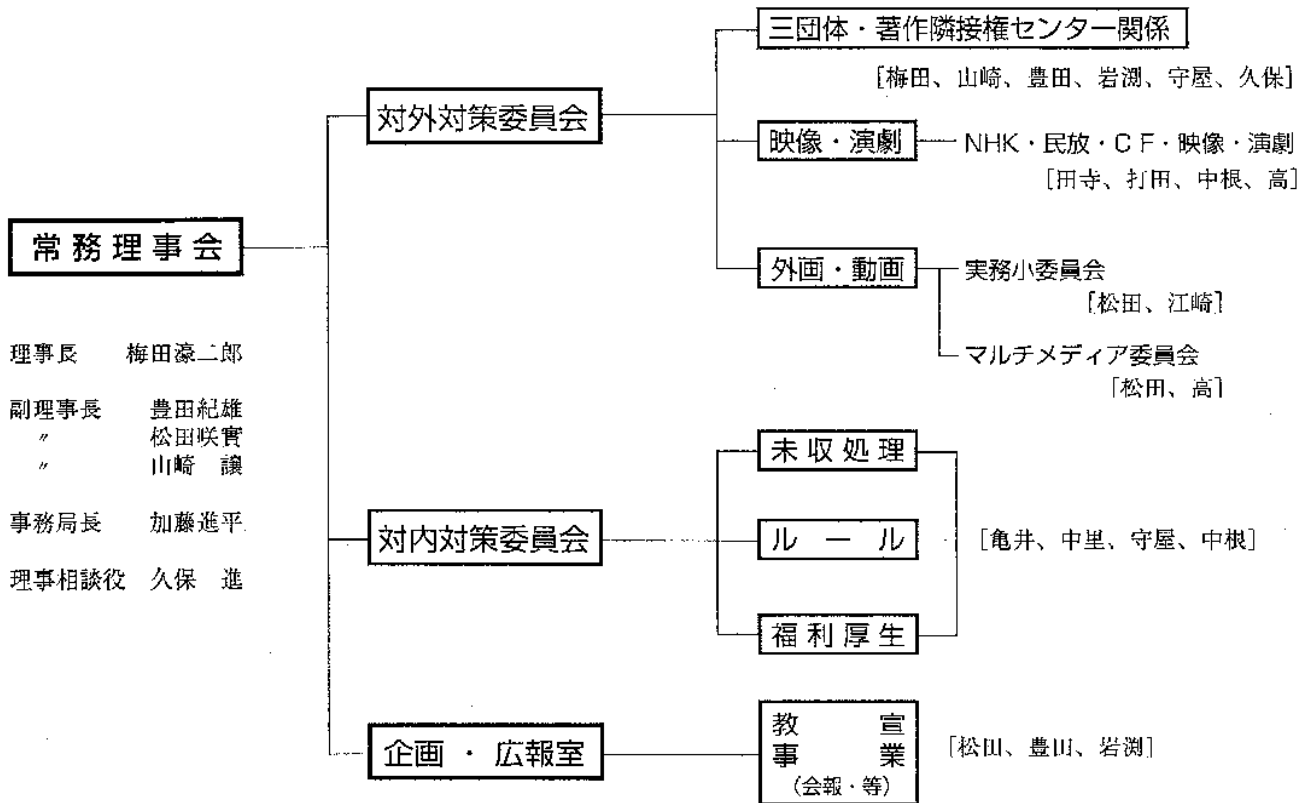
当、日本芸能マネージメント事業者協会では、法人・個人を問わず、当協会の事業を援助して下さる「賛助会員」を募集しております。

- 入会は、随時受付、年間を通していつでも入会申し込みを承ります。
- 会費は<法人>1口30,000円 <個人>1口10,000円 会員資格は入会から一年間です。
- 会員は機関誌「マネ協」等の贈呈、協会の各種イベントの参加入場等々です。

会員事業者・社名

- (株) アーツビジョン
 (株) アイエス
 (有) アイムエンタープライズ
 (株) 青二プロダクション
 (株) アクセント
 (株) アクターズ カンパニー
 (株) アクターズ セブン
 (株) アクターズ プロモーション
 (株) アティック エイジェンシー
 (株) アドヴァンスプロモーション
 (株) アロビ・コンセプト・クレインリバー
 (有) イーアンドエー
 (有) イイジマルーム
 (株) 稲葉企画
 (有) 伊和井企画
 (有) 岩淵ぐるうぶ
 (株) ウィットプロモーション
 内田ゆき事務所
 (有) エー・アンド・イー
 (株) 81プロデュース
 (有) 江崎プロダクション
 (株) エヌ・エー・シー
 (株) エネスト
 (株) エム・アール
 (有) エムカンパニー
 (有) エスプレイング
 (有) プロダクション エムスリー
 (株) 円企画
 (株) 大沢事務所
 大島圭子オフィス
 落合事務所
 (有) 大平プロダクション
 劇団 權
 (有) オフィス 薫
 (有) 活動屋
 銀プロダクション
 (株) 九プロダクション
 (株) クオレ
 (有) 草間宗事務所
 (株) 黒沢良事務所
 (有) 賢プロダクション
 (有) 現代制作舎
 (株) 国際プロ
 (有) オフィスザイ
 (株) さち子プロ
 (株) サンオフィス
 (株) 三桂
 (株) CSRコーポレーション
 (株) オフィスCHK
 (株) シグマセブン
 (株) 仕事
 (財) 劇団 昴
 青年座映画放送 (株)
 (株) 巢山プロダクション
 (株) セブンアーツ
 (株) 時代村劇団
 (株) 太陽プロモーション
 (有) 宝井商店
 (有) 田上事務所
 (有) 竹内事務所
 (有) プロダクション タンク
 (株) 丹波企画
 (株) テアトル・エコー
 (株) ティ・エイ・ジィ
 (株) オフィス・テン
 (株) 劇団東俳
 東京俳優生活協同組合
 東京宝映テレビ (株)
 東京アニメーション (株)
 (株) 同人舎プロダクション
 (有) 中里事務所
 グループ・71
 (株) 二谷事務所
 (有) 劇団21世紀FOX
 (有) ネオ企画
 (有) ネットワーク・アイ
 (有) 劇団 俳優座
 (株) ぶろだくしょん バオバブ
 (株) 蛭川企画
 (株) 古館プロジェクト
 (有) 劇団 文化座
 (株) 文学座
 プランニング メイ (有)
 (有) フリーアトム
 (株) プロジェックス
 (株) 舞プロモーション
 (有) オフィスマとば
 オフィス 三井
 劇団ムーンライト企画
 オフィス ミヤモト
 矢島聰子事務所
 (有) 山本事務所
 (有) 優 企画
 (株) ゆーりんプロ
 吉村事務所
 (株) ヨコザワ・プロダクション
 (有) オフィス リン
 (株) ロビンフッド・アーチスト
 (有) 山田栖峯子事務所
 代々木アニメーション学院
 (株) 劇団若草
 (株) 渡辺アーチスト
 (有) ワット企画
 (有) ワンダー・プロダクション

JAPAN MANAGERS ASSOCIATION
理事会体制と委員会構成図



常務理事会

理事長 梅田濠二郎
 副理事長 豊田紀雄
 " 松田咲實
 " 山崎 譲
 事務局長 加藤進平
 理事相談役 久保 進

外画動画・マルチメディア関係

理事会外画・動画マルチメディア関係

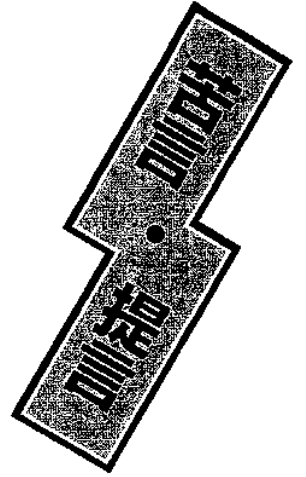
理事長 梅田濠二郎 (文学座)
 理事相談役 久保 進 (青二プロ)
 副理事長 松田 咲實 (アーツビジョン)
 担当理事 江崎加子男 (江崎プロ)
 担当理事 高 賢治 (シグマセブン)

外画動画実務小委員会

委員長 町田 泉 (バオバブ)
 相談役 小林 茂実 (同人舎)
 副委員長 藤井 敬 (81プロ)
 副委員長 古市 利雄 (青二プロ)
 副委員長(書記) 長谷川正紀 (俳協)
 副委員長 酒井 利夫 (テアトルエコー)
 委員 野村 道子 (賢プロ)
 委員 野佐根久湖 (青年座)
 委員 梶 恭子 (劇団昂)
 委員 加納 道夫 (九プロ)
 委員 高橋 卓生 (青二プロ)

マルチメディア委員会

委員長 古市 利雄 (青二プロ)
 副委員長 菊田 勝彦 (同人舎)
 副委員長 田中 範章 (江崎プロ)
 委員 稲垣 安行 (テアトルエコー)
 委員 木野内止義 (アーツビジョン)
 委員 益子 洋昭 (シグマセブン)
 委員 松岡 超 (大沢事務所)
 委員 藤井 敬 (81プロ)
 委員 田村 司 (俳協)



紀伊国屋ホール支配人

金子和一郎

大学在学中に劇場に入り、今日まで劇場勤めが長いので、マネージャーの方々とのつき合いはあるもののマネージャーの仕事について経験は殆どありません。

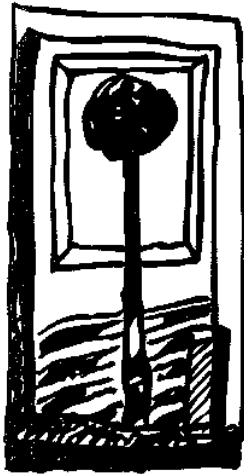
その私がただ一度だけ、しかも僅か三ヶ月だけですがマネージャーの仕事らしきものについていたことがあります。

出演俳優は或る名門の御曹司とお相手の女優さんは超トップクラスの名花で、私はその俳優さんの臨時マネージャー兼付人を会社命令でおお世話かつたわけでしたが、御曹司には彼の先代からのご最良筋のグループがあつて睨みをきかせていました。

ドラマは悲劇に終る文芸作品でしたので当然のようにキスシーンなどありまして、撮影に当ってはファングループからの注文や抵抗が激しく、大苦心の末ようやく撮り上げて見たものの、その調整に駆けずり廻った経験から、マネージャーという仕事がいかに大変なものであるかを思い知らされました。

私のごく僅かな経験からマネージャーの仕事語るには「幅ったい話なのですが、過密なスケジュールを縫って、しかも長期間にわたって、人の俳優を盛り上げてゆくマネージャーの方々のご努力には頭が下がります。

今回「マネ協・協会報」に一文をとのご依頼があり、改めて「マネ協二十五年の歩み」を読ませていただきましたが出演料の未収や遅延に関する対策、処理という難問題を抱える傍ら、一九八六年の大島(三原山)大噴火義援「スター、チャリティーバザール」や、一九九五年の阪神淡路大震災義援金送金等、数々のボランティア活動を成し遂げておられる姿勢に感動いたしました。昨今の金融不安の世の中にあつては、皆さま方のご苦労も大変なものがあると思いますが、屈することなく、ご健闘下さいますようお願い申し上げます。



＝お知らせ＝

会員の皆さま、毎日のマネージメント業務ご苦労さまです。

各地に大洪水の被害をもたらした大雨もどうやら峠を越え、すっきりした秋晴に紅葉に色彩られた景色が待ち遠しいこのごろです。

さて、待望の会報発行ができました。このページは協会の活動状況や新会員、スタッフ会員、新人マネージャーの紹介、事務所移転・慶弔などの告知、事務局からのお願い、…etc…を掲載していきますのでご活用下さい。

事務局からのお願い

*今期会費未納者の方11月末日までに 36,000円をご納入下さい。

◆日本の劇団を国内海外に紹介する演劇ガイドブック◆

「プロフィール日本の劇団」(日本語版)

- ★掲載内容 ・加盟67劇団の紹介・非加盟24劇団の紹介・「日本劇団協議会の歩み」中里郁子
- ・「日本の現代演劇の現状」大笹吉雄 ・演劇関係団体リスト・助成に関する団体一覧

★編集委員会 鴻上尚史(委員長) 秋浜悟史 大笹吉雄 古城十忍 土方与平 福田 逸

●頒価 日本語版・海外版ともに1冊2,000円(税込み)+送料500円 ●振込先 郵便振替口座 00110-4-79973

[お問合せ] 事務局 03-3341-8151 (社) 日本劇団協議会

マネ協加盟のお誘い



●未加盟の
同業者勧誘に
御協力下さい。

あなたの周囲にマネ協未加盟でマネジメントに奔走している事務所はありませんか？ どうしても受け身にならざるを得ないのが私たちの仕事です。同業者が手を携えて、情報交換やノウハウの蓄積を行いながら、勉強したり、親睦したり、時としては団体として要望を出したりしながら業界の健全な発展の為に活動しているのが私たち、日本芸能マネジメント事業者協会です。

やつと会報の創刊に漕ぎつけることができました。かつて芸能マネージャーというとあやしい職業という分類で社会的に見られていたような気がします。とても重要で大切な任務の仕事をしている割には社会的な評価は低かったような気がします。すぐれた社交性や折衝能力、アーティストを見る眼、指導力、統率力、人格、ビジネスセンス等がなければ成立しない職業であるにもかかわらず、一段低い見られ方をしていたのは何故でしょうか。一歩さがってアーティストをたてている仕事があるいは本当にカバン持ちだけのマネージャーや悪徳マネージャーが、かつては多かつたのでしょうか。

俳優のマネージメントを近代的なビジネスに転換していく必要があります。この仕事につきスタッフフが誇りをもてる職業にしなければなりません。その第一歩の為にこの会報を充実したものにす



要があります。会員の皆様やスタッフ会員の積極的な参加を望みたいと思います。この会報が理事会と会員と事務局をつなぐ楽しい広場となる様編集部一同、努力します。

編集長 松田咲實

★編集スタッフ連名★

豊田紀雄、岩淵佐津夫、小路哲、
臨坂直子、佐藤達郎、内海賢太郎、
松田咲實、加藤進平、佐藤拓道

＜募集＞ 編集スタッフ

マネ協会報の編集スタッフを募集しています。会員事業者がスタッフ会員の方、是非御協力下さい。充実した会報にして同業者の情報交換と交流、親睦の場にして欲しいと思っています。執筆も募っています。是非このことを書きたい！という方はご連絡をください。〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 アーツビション松田 (3375-0481)まで

紀伊國屋ホール

新宿東口・紀伊國屋書店 新宿本店4F TEL03-3354-0141

紀伊國屋サザンシアター

新宿南口 タカシマヤ タイムズスクエア・紀伊國屋書店 新宿南店7F TEL03-5361-3321

マネ協

題字 杉野拓子

◆ 発行 ◆

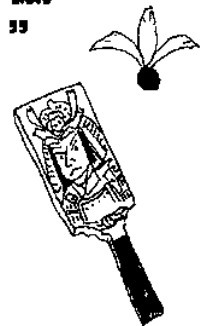
Vol.2

日本芸能マネージメント事業者協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿
1-29-5 グランドメゾン新宿東210
TEL. 03 (3225) 5984
FAX. 03 (3225) 5949

■発行日 平成11年1月10日
■発行人 梅田 濠二郎
■編集人 松田 咲實
■印刷所 株式会社東甲メゾン

MANAGEMENT REPORT

新春対談



“マネ協”
今年はいじりたい!

(出席)
理事長 梅田 濠二郎
副理事長 豊田 紀雄
副理事長 松田 咲實
副理事長 山崎 讓

梅田 新年おめでとございます。巷は相変わらず不景気な時代が続いています。マネ協も財源的に厳しい状況ですが、何とか今年も力を合わせて健全な運営をつづけて行きたいですね。

豊田 僕は念願の会報が創刊できたことで、何か記事になる活動もやらなければという相乗効果があると思いますね。マネ協が活性化するテコにしたいです。

山崎 会報を継続して発行しつづけることも重要です。

梅田 年四回、発行することは大変だけれども皆が力を合わせて知恵を出し合ってやって欲しいね。

豊田 広告の依頼なども含めて理事長以下結束して発行にこぎつけた訳ですが、編集者として松田さんからの感想は

松田 これだけの組織に成長しながら、しつかりとした会報が無かったこと自体が異常だった訳で遅ればせながら素人が集まってとりあえず一号を出すことができました。やはり会員事業者の皆さんが

情報を出し合い皆でつくる会報にしなければと思います。

山崎 若い世代のマネージャーさんにも興味をもってもらえるようなアニメ的なキャラクター等を盛り込むのも面白いですね。それとスタッフ会員の交流の場となる事も大切だと思います。理事会からの通知だけになっては淋しいし。

梅田 何人かずスタッフ会員を紹介したり「うちの秘蔵っ子」的な新人俳優を紹介したりするのもいいよね。

松田 ところでマネ協は財政的には本当に厳しい状況にあります。年間三万六千円の会費では限界にきているのではないですか？

梅田 私は何とか百五十社位に加入社を増やすことで克服できないかと考えています。又、事業を行うことで別の収入も検討すべき時かもしれませんね。やがて法人化をめざす意味でも収益の基盤をつくりたいね。

山崎 組織を安定させる中でマネ



左より、豊田副理事長、山崎副理事長、梅田理事長、松田副理事長

協のイメージアップを計りたい。

マネージャーの社会的地位の向上もマネ協の果す役目だと思いますよ。

梅田 それにはマネージャーと局と俳優の関係を信頼あるものにする必要がある。マネージャーもプロにならなければいけない。現在大手広告代理店などから打診されているCFなどのキャスティングコーディネーターサービスを事務局がやれるようになるといいですね。マネ協の収益事業にもなるし加入会社への吸引力になるかも知れない。

山崎 マネ協に加入するとこんな利点があるよと言えるような明快なものがないですね。

梅田 マネ協の認知度が低いのも今年はもう少し改善したいね。新聞等の記者などでも組織の存在すら知らない人がまだいる。

山崎 説明して、「えッー〇〇社以上の団体なの！」と驚かれる時もあります。

松田 理事長はほとんど新聞や雑誌に登場してマネジメントをしている側からのコメントを行うことでマネ協の認知も深まるはずですよ。とにかく組織そのもののPRが不足していますね。

梅田 やはり法人化して強い組織にする方向で私は努力しますよ。いっきよには実現しないと思うけれど。又基本的なことだけれども事務局の体制も方々なものにしたい。

豊田 それとマネ協内のルール作りもキチンとしたいですね。移籍等のルールも協会側としての基本見解を出す必要があります。

ゲームソフトの音声出演並びに音声製作に関する協定書

日本音声製作者連盟（以下甲という）と、協同組合日本俳優連合（以下乙という）と、日本芸能マネージメント事業者協会（以下丙という）は、甲の製作する全てのゲームソフト（以下、作品という）に、乙の組合員及び、丙の所属俳優が出演する場合の条件について次の通り合意する。

第1条<本協定の位置づけ>

この協定は、中小企業等協同組合法第9条の2第1項5号に基づく団体協約とする。

第2条<最低条件の保障>

1. 甲が作品を製作するために、乙の組合員及び、丙の所属俳優に出演を依頼する場合の最低出演条件は本協定によるものとし、それ以上の出演条件については、丙の自由な交渉の結果に委ねるものとする。
2. 甲と乙の組合員及び、丙の所属俳優との間に、出演交渉出演契約書が存在しない場合でも、その出演契約は本協定に従って締結されたものと見做す。

第3条<出演条件>

1. 乙の組合員及び、丙の所属俳優が、甲の製作する作品に出演する場合の出演料及び、出演条件、製作条件の細目は、本協定に付属する「ゲームソフト出演実務運用表」によるものとする。
2. 出演料は、甲より乙の組合員及び、丙の所属俳優個人に対し、或いは、その指定する代理人たる丙の会員に支払うものとする。

第4条<作品の使用目的>

1. 乙の組合員及び、丙の所属俳優の出演した作品は、一機種のみ限定して使用されるものとする。
2. 前項以外の機種で使用する場合（以下、『移植』という）、発注者、若しくは使用者は移植料として下記の使用料を支払うものとする。
 - ①最初の1機種—当初出演料の50%
 - ②2機種目以降—当初出演料の30%
 - ③最初の録音時に「一括処理」する場合、2機種で当初出演料の60%
 - ④3機種目以降は、別途交渉とする。

第5条<移植料の支払い>

前条の移植料は、甲の会員社が責任をもって発注者、若しくは使用者から徴収して、第3条第2項に基づき支払うものとする。

第6条<クレジット表示>

甲の会員は可能な限り、作品のパッケージ、クレジットに出演俳優名を記載する様、発注元へ依頼するものとする。

第7条<共通土壌の確保>

1. 甲、乙、丙は、ゲームソフト業界の音声製作に関して、お互いの健全な発展の為に協力しなければならない。
2. 甲、乙、丙は、会員、組合員以外でも、原則としてこの協定を下回る条件で出演しても、させてもならない。

第8条<協議>

本協定の条項に疑義を生じたとき、又は、本協定に取決めのない事項についてはその都度、甲、乙、丙による三団体実務小委員会にて協議、解決を図るものとする。

第9条<有効期間>

1. 本協定の有効期間は1999年 1月 1日から、2000年 3月 31日迄とする。
2. 期間満了の3ヵ月前迄に、甲、乙、丙、いずれかより延長に反対の意思表示のない限り、更に1年延長するものとし、以後の期間満了時も同様とする。

以上、この協定の証として、本協定書3通を作成し、甲、乙、丙、各1通を所持する。

1998年12月25日

甲	日本音声製作者連盟	理事長	塚田 博男	印
乙	協同組合 日本俳優連合	理事長	森繁 久弥	印
丙	日本芸能マネージメント事業者協会	理事長	梅田濠二郎	印

★折衝に折衝を重ね最終的に取り交わされたゲームの協定書です。
次回は運用表（ゲーム）を掲載します。（マルチメディア委員会）

マネージャーが行く No.2

喜怒哀楽

小川 幸子さん

取材=脇坂直子
カット/豊田紀雄

新春一番、お話し頂いたのは(株)さち子プロの小川幸子さん。

スタッフの変動の少ない業界でも希有なプロダクションの秘密は、小川さんの大らかで一途なお人柄と、役者さん・スタッフの方々を大切に想う気持ちと実感しました。

ぶるぶる

小川 幸子(おがわ さちこ)

一月二十日生まれの水瓶座。

出身地は東京、血液型はB型。

人生のモットーは信頼。

人の良いところは見て、悪いところは見ない。

悪口は大嫌いだけど日本酒の熱燗は好物。

趣味は麻雀。

その後、昭和四八年に「さち子プロ」になりました。このロゴ、その時に主人が書いてくれたものなの。近松さんや市川澄江さんにも、色々授けて頂きましたね。

人生の転機に、まわりの方々が、手を差し伸べて下さったので、今の自分があるって、本当に感謝しています。

私って仕事が好きだったから、もう一筋。

設立当時は「役者が働いているのに休むとは何事だ!」って怒られて、三年間は年中無休。

その分、家事・育児は母や主人がやってくれたし、良いお芝居を見ると、即「素晴らしい!」って称賛してしまう私を補うように、マネージャー達が冷静に見て的確にアドバイスをしてくれるの。

昨年の山岡の会見の時もね(十二月の山岡久乃さんの病状発表会見)所属の役者さん方が「山岡さんの分まで頑張ろう!」って激励してくれました。山岡も前向きに闘病してくれてるし、年明けの一年は色々マスコミに書かれたりしてどうなるかと思っていたけど、良い方向になってホッとしています。

あの発表したのだけど、お医者様かって聞かれるのだけど、実はうちのマネージャーなの。

新人の頃を知っている方々から立派だったと誉められると、もう嬉しくて、スタッフが育たないと、やっぱり役者も育ちませんよね。

マネ協「新年会」のお知らせ

- 日時 1999年1月19日(火) 18:30~20:30
- 会場 新宿住友ビル47F「住友スカイルームNo.1室」
- 会費 7,000円(一名)



マネージャー、デスク、所属俳優お誘い合わせの上、御出席下さい。年の始めに、富士山を望める高層ビルで今年の夢を交歓しませんか?! ビンゴゲームなどの楽しいイベントも計画しています。

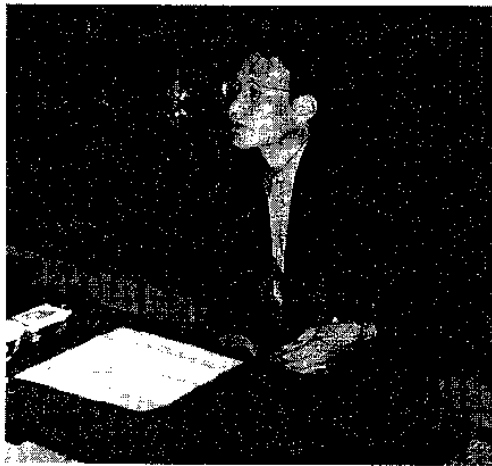
※出欠は事務局まで。又、会員事業者の皆さまからのビンゴ用賞品も受け付けています。

第一回研修懇親会報告

箱根にて



川台講師（NHK）を囲んでの記念写真



講演する川台チーフプロデューサー



あいさつする梅田理事長

11月15日（日）快晴

15時30分 集合。

参加者総数三十名。会場の箱根湯本「喜仙荘」に時間内到着。ひとまず、各々割り当てられた部屋に荷を解く。

16時～ 研修会

NHKドラマ部チーフプロデューサー川台淳氏を講師に迎え、番組の制作状況、今後の課題、制作現場とマネージャーとの関わり等、的確にがつジョークを交えて、充実した講義を展開した。また、質疑応答も、活発に交わされて興味つきめ研修であった。

17時30分～ 休憩。

懇親会までの一時間、一斉に宿の露天風呂へ。さして大きくない湯舟に押し合いへし合い裸のお付き合い。

18時30分～ 懇親会。

梅田理事長挨拶。川台氏の乾盃の音頭で開宴。和気藹々と賑やかにお酒はすすみ、参加者のユニークな自己紹介等があった…。オヒラキ。

20時30分～ 二次会。

施設内スナックでさながらカラオケ大会の態…。

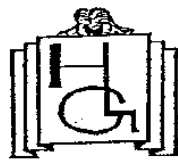
22時～深夜。

宴会気分は益々盛り上がり、酒の勢いもあって、《秘》業界情報が飛び交ったとが…。

11月16日（月）快晴 十時 解散。

仕事の待つ東京へ急ぐ者有り、付近の散策や名物の蒲鉾をみやげに買い求める者有り。そして数名の理事長一行は、ボカボカと小春日和の箱根路を強羅、芦ノ湖へと足をのぼした…。

報告：守屋俊郎理事（幹事）



◆劇場の賃貸／演劇／オペラ／舞踊／テレビ用大道具並びに舞台備品のデザインと製作◆

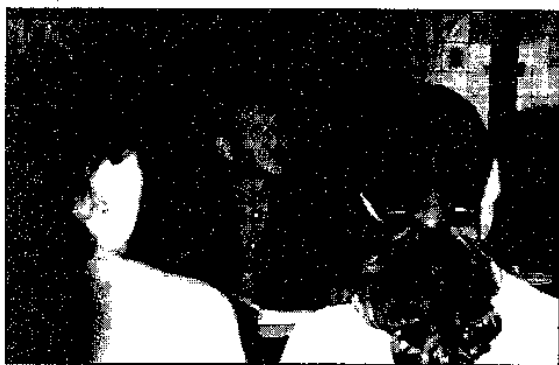
株式会社俳優座劇場

- 舞台美術部 埼玉県八潮市南後谷234 〒340-0831
- 営業所 ***** TEL 0489(35)3700 (代) FAX 0489(35)4600
- 草加工場 ***** TEL 0489(31)5891 (代) FAX 0489(35)4600
- 幸手工場 埼玉県幸手市上宇和田字流作572-15 TEL0480(48)2696 FAX 0480(48)2697
- 劇場部 東京都港区六本木4丁目9番2号 TEL(3470)2880(代) FAX(3408)7739
- 本社事務所 埼玉県八潮市南後谷234 TEL 0489(31)5891 FAX 0489(36)6691

待に待った夕食会風景



研修会の一コマ



質問に答える川台チーフプロデューサー



翌日の散策を楽しんだ参加者

『研修会に参加して』

青年座 後藤智恵子

五回目に訪れることになった箱根は、紅葉にはちよつと早い十一月十五日晴天の日曜日、マネ協研修会でありました。ところどころ時間の止まっている様な、川辺りのこじんまりとした温泉旅館。

NHKの川合さんの講演は、入社時配属の鹿児島時代から現在のドラマ部に至る経緯から始まり、制作されるドラマ総数年間約五百本（連続は二十本位）もAK・BK・CK・NEPでの割合や、ドラマ内容の決め方、来年度からの新しいドラマ枠など、納得したり新しく知ったりと、ぐんぐんと引き込まれていきます。

又、二十一世紀デジタル時代に向けての展開へと話は続き、今後十年の時代の波というものを感じずにはいられません。形式を変えた参加者からの質問では、目頃からの疑問など数多く話されましたが、その中で、あるベテランマネージャーの「一緒にものを作る仲間として参加したい」という言葉が耳から入ると同時に私の頭の中では、「何の為に東京にいるのだろう」と響いてきました。いろんな放送局があり、いろんな舞台があり、いろんな製作者がいて、いろんな事に捉われながらも一緒に良いものを作っていける現場がいい、そこにいたい。

宿の夕食、屋台のラーメン、芦ノ湖畔でのイタリアンとワイン、おいしい空気もたっぷりすって、満腹の二日間でした。



社団法人 日本映画テレビプロデューサー協会

会長 遠藤利夫

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町41-8 渋谷ビデオスタジオ 5F
TEL03-3477-7355 FAX03-3477-7340

各部会報告

映像・演劇委員会報告

担当理事 中根敏晴

明けて

おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

さて本来なら当委員会の昨年度の活動状況、並びに新年度の方針等を書かなければならないのでしようが、正直なところ未だにはつきりとした当委員会のテーマが見えてこないです。

というの他の委員会と違い、最もテーマが絞りにくい委員会なのです。NHK・民放・CF・映画・演劇・ひとくくりにする自体がおかしいのかも知れませんが早い話、芸能全般、あまりにも幅が広く漠然としています。

どうしても前号で打田理事がお書きになった通り、諸問題解決というのがテーマになりがちです。これは大切な事なのですがしかしながら、もっと他に当委員会がマネ協としてやるべき事があるのではないのでしょうか。

お知恵をお貸し下さい！
御意見を聞かせ下さい。！
ファックスでも何でも結構です。

「マネ協は理事のものにあらず、又、理事のみでやるものでもなし。」
「マネ協は全事業者のものであり、全事業者でやるもの。」
何卒、御協力をお願い致します。

三団体と対外対策

担当理事 岩淵佐津夫

年頭にちよつと古い話で恐縮ですが三団体と対外対策について振り返ってみたいと思います。

三団体として固いスクラムの下力強く動き出したのは昭和五七年、二つの大きな制作プロが相次ぎ倒産、年間で総額二億二千万円強の未払い出演料、その処理対策に奔走した時だと思えます。

この「倒産プロ対策」の取り組みは今日に通じるいろいろな問題に突き当ることになります。

例えば倒産会社の未払い出演料と発注元(TV局)の責任問題。単発ドラマを含む出演時の契約問題、最も大きな問題はTV局の外注作品II映画著作物。

これは実演家並に関連団体全体の問題として今に。

一方この時代の側面に「ハード」「ソフト」と言う言葉が無気味な時代の到来の様でもありました。

将来的不安と同時に、リピート放送、既製作品のビデオ化、その権利問題等課題が山積しました。

今日まで、ある時は日併連を先頭に、ある問題では劇団協、マネ協が中心に試行錯誤の連続。現在の多メディア時代に耐え得る様立派に処置されたもの、旧態依然のもの、見直しが必要なもの、様々です。

三団体が長年に渡り取り組んで来た活動にNHK並民放五社との統一リンク改定交渉があります。

昨年暮フジテレビがこの交渉から脱退したいと言う事態が伝えられています。尚関西民放各社は99年度リンク制度廃止と言うが……。

年頭に想うこと

外画動画担当理事 江崎加子男

あけましておめでとうございます。

毎年、年頭に思うことは、春の番組改編で外画のレギュラーは何本スタートするだろうか、又長編映画はどうなるだろうか、アニメの方は、ビデオの売れる本数は、ゲームの売れ方とギャラの方はどうなるのだろうか、期待と不安のうちに新年を迎える。今年も例外ではない。日本中を不況風が吹き荒れている。

政府(政治)に期待しても所詮は無駄なことでは何一つ明るい見透しはたない。

昨年からスタートしたCS放送数は多いが予算枠が低い為になら現場では苦しんで居る。

なんとか関係各社に予算アップを願いたい料率の引き上げを申し入れ会員の希望を叶えるようにしたいものです。

一方アニメの方では長年の懸案事項となつている二次使用料未払いの件、支払いを拒んでいる会社に対して日併連会員が支払いを求めて遅まき乍らやつと立ち上つた。

此の難題に向つて戦う時前マネ協理事長や会員各社の強力なバックアップが求められている。

現行の出演協定は音製連と日併連マネ協三団体で交わした業界内のルールである。

従つて当然の義務で支払い。当然の権利で併優側は支払いを受けている。

此の事柄を理解して一日も早く話し合いのテーブルに就いて欲しいものです。

暗い世の中を会員一丸となつて明るく乗り切りたいものです。

劇団や映像関係の理事や各会員の諸氏もこの件に関心を持って、日併連を支援して下さいよう熱望致します。

対内対策委員会報告

理事 亀井 俊夫

あけましておめでとうございます。どしどし、マネ協に要望、意見を提案して下さいませ。

対内対策委員会は、「ルール」「福利厚生」「未入金処理」を担当しております。

ルール委員会は、規約や共済規定の改訂充実を図るため検討しております。特に今年には、マネ協内部の活性化のために役員選挙のあり方について話し合われております。

定時総会には提案出来ると思ひます。「福利厚生」活動では、定期健康診断が定着してきました。

昨年は第1回マネ協研修懇親旅行が実現しました。年次行事として今年も行いたいと思ひます。講師として呼んで欲しい人がおりましたら声をかけてください。

「未収処理」問題については、老舗の岩波映画や時空工房の倒産騒ぎにあるように不況の波がもろに押しよせています。

取引先が倒産してからでは、とれるものもとれなくなつてしまひます。マネージャーの仕事は、仕事をして、併優に出演料を支払つてはじめて仕事の完了です。

マネ協では、情報交換出来るようにしてありますので、事務局にお話しください。

マネ協では、芸術関連労災問題連絡会(労災連)に参加しております。

併優の仕事上での事故の時、労災保険の適用、社会保障制度の充実を求めております。

労災問題についての資料は、マネ協事務局にありますのでお読みいただきたいと思ひます。

……



女優・日俳優理事

白石奈緒美

俳優とマネージャーは二人三脚切っても切れない仲。粟津號さんは俳優にとつてのマネージャーは「人生の代理人」とまで言いきる。その通りである。いい仕事をして、その俳優のそばには必ず、すぐれたマネージャーがいる。辣腕といわれる人ほどプロデューサーや監督に信頼されているようである。ということとは俳優の才能を発見し、伸ばし、芸域をひろげてくれるのは脚本家、プロデューサー、監督のほかにはマネージャーも参加しているということである。こう考えてくると芸能界に限らず、いろいろな出会いのドラマが作品の裏側にあることに気づく。

ここまで書いてきて、私の身近に日本の文学史にのこる名作を誕生させたひとがいることに思い至った。

その人の名前は木村徳三さんという。夫がテレビ局に勤めていたときの上司である。そのまえば川端康成の知遇を得て、戦後の混乱のなかで、いちはやく文芸復興をめぐりて創刊された「人間」の編集長である。

ある日、木村さんは川端さんに一篇の小説を渡され「東大の学生

らしいですが、読んでよかったら載せてください。ボツにしても構いません」と言われた。読んだ木村さんは「少し書きなおす」といい作品になります。本人を呼んで話してみましよう。この瞬間に、作家三島由紀夫が誕生したのである。名作「仮面の告白」にも木村さんのアドバイスがあり、自決のときの哀しみようは慰めようもなかったと夫に聞いた。

作家と編集者の二人三脚で生まれた名作は多いはずである。こんなに緊密でなければならぬはずの日俳優とマネ協の間に、このところ少しばかり不協和音があるのは残念なことである。たとえば俳優のランク申請が別々に行われていることはお互いにとってマイナスではないだろうか。かつては日俳優の理事会にマネ協の方のご出席があったのに、いまはそれも途絶えている。もう少し風通しをよくし意志の疎通をはかることにしたらどうだろうか。

もうひとつ提案したいのは、二十世紀に向けて放送業界は大きく変わろうとしている。

各局が衛星放送を開局、通信衛星多チャンネル時代を迎えてソフトの需要が大きくなり、再放送の機会も飛躍的に増加するこの折にこそ、このチャンスにいまマネージャーを引退している人であつてもその当時、作品に参加した人たちには、なにがしか再放送料を配分するシステムを作つていいのではないのか。かつてのご苦労に少しでも報いることを是非考えて欲しいと思ふ。



劇場めぐり

純愛と狂気

野中広樹

極度の想い入れで膨張した純愛が崩壊したとき、それはどんなかたちで姿を変えるのか。大人数計画の別ユニット、日本総合悲劇協会が七年ぶりに再演した『ふくすけ』（松尾スズキ作・演出）は、グロテスクでおぞましい欲望がうすまく世界のそこかしこに、破られた夢の破片がきらめく舞台だった。

その舞台上で、頭が異様に肥大した、ふくすけと呼ばれる奇形児を演じたのが、阿部サダヲである。

運命のいたずらか、生まれてすぐにフリークス収集家のコレクショントして愛玩され、大人になつてからは新興宗教の教祖となり、オイディプスのように母親を強姦するふくすけは、欲望と狂気そのものと言える。

しかし、その人物を阿部が演じると、狂気ともいえる行動が切

なさを帯びたものに見えてくる。その切なさは、インチキくさい茶目つ気とも相まって、なぜか哀愁へと変わつていつてしまふ。今春公開の映画『ワンダフルライフ』（是枝裕和監督）では、渡辺という実直だが平凡な人生をまっとうした死者の青年時代を好演していた。

照れ屋の二枚目という設定だったが、それを阿部が演じると、なぜか切なさが伴うのだ。しかも、その切なさは真に迫るといふよりも、なんとなくヴァーチャルな切なさである。

狂気のなかに秘められた切なさ、平凡のなかにほの見えるヴァーチャルな感覚、この謎めいた組み合わせを可能にするのは、異質なものを瞬時に接着する阿部の身体性にあるのだから。いま最も目が離せない役者である。



MOVEMENT REPORT

JAPAN MANAGERS ASSOCIATION

<1998年 10月>

- 5日 TMC「野望の群れ」訴訟結審
- 6日 ・平成11年度NHKランク改定について三団体協議を日排連にて行う。NHKへの申入内容決定。
・音製連にて、三団体音声関連実務小委員会。
ゲーム関係ランク問題音響映像関連の二次使用料問題等。
- 13日 ・マネ協会報委員会を開く。
・第89回定例理事会
・各委員会報告 ・ゲーム協定案
・第一回マネ協研修旅行、マネ協会報について等。
- 19日 厚生委員会 マネ協研修旅行について。
- 26日 三団体、NHK著作権課にて、平成11年度ランク改定について申し入れる。
- 29日 外画動画、マルチメディア委員会（俳協にて）
・外画動画ランクの件 ・二次使用料未収の件
・ゲーム協定の件

<1998年 11月>

- 5日 三団体実務小委員会（ゲームルールの内容検討の件）
- 6日 中野法律事務所にてTMC「野望の群れ」結審処理法について債権者に説明協議
- 10日 第90回定例理事会
・各委員会報告、NHKランク改定について申し入れの件。
・会報初号完成報告等。
- 12日 マネ協会報発送
賛助会員継続挨拶発送

- 15・16日 マネ協第一回研修旅行実施（箱根）
- 18日 マネ協外画動画、マルチメディア委員会（俳協にて）
・ゲームランク説明会 ・ランク申請の件
- 24日 マネ協、日排連会議
・二次使用料未収の対応について。
・ゲーム出演ルールについて他。
- 30日 三団体協議会（日排連にて）
・民放ランク改定について。

<1998年 12月>

- 1日 平成11年3月期の民放ランク改定事業者の申請について案内発送。
- 3日 外画動画ゲームランク申請を音製連に提出。
- 7日 常務理事会新年からのマネ協の基本的運営ラインの件、人事問題等について。
- 8日 三団体実務小委員会
・ゲーム協定の件 ・CS出演の見直しの件
- 10日 マネ協事務局、アルバイト面談
- 15日 第91回定例理事会
・各委員会報告 ・研修旅行、収支報告
・99年度マネ協の基本的ライン（経営をどうするか）
・経済的基盤の検討 ・人事問題（事務局体制）検討
- 17日 民放ランク改定申請未提出社に確認連絡。
- 20日 会報原稿締切
- 24日 事務所大掃除

マネ協新加入事業者の紹介

(株)アドヴァンスプロモーション

豊島区高田3-11-14
TEL/FAX: 03-3205-7969



代表 高村 章子



会員代表 坂井 恒春

(有)ヴィーヴ

千代田区二番町1番町ハイム306
TEL: 03-3261-6776
FAX: 03-3261-6820



代表 西村 長子



会員代表 荒井 真澄

(株)劇団民藝

港区南青山2-4-6
TEL: 03-3401-5131
FAX: 03-3401-5132



代表 片谷 大陸

会員代表 小峰 あさ子

編 集 後 記

本来なら今号においてゲーム協定書の他に、「ゲーム運用表」も掲載すべきなのですが、紙面の都合で次回まわしになってしまいました。ゲームはやがて圧縮映像の実写版も多くなり、ゲーム出演のあり方については、追加ルールが必要になってくる場合もあると思います。現時点までに決定した内容という理解をお願いします。

編集 松田咲實

★編集スタッフ連名★

豊田 紀雄 岩淵 佐津夫 小路 哲
脇坂 直子 佐藤 達郎 内海 賢太郎
松田 咲實 加藤 進平 佐藤 拓道

皇居の緑を背景に ウェディング・マーチ



皇居二重橋前
東京會館
☎03-3215-2111

千代田区丸の内3-2-1 ホームページ <http://www.kaikan.co.jp>

マネ協

題字 杉村春子

◆発行◆

Vol.3

日本芸能マネージメント事業者協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿
1-29-5 グランドメゾン新宿東210
TEL. 03 (3225) 5984
FAX. 03 (3225) 5949

■発行日 平成11年4月10日
■発行人 梅田 濠二郎
■編集人 松田 咲寛
■印刷所 株式会社東甲メゾン

MANAGEMENT REPORT

民放ランクを考える

交渉速報

民放五社との統一ランク制度が日
俳連との協約から数えて九年目を迎
えようとしています。

昨年暮フジテレビがこの協約より
脱会の意向を表明、俄に事態が紛糾
している。

去る二月二日マネ協は、早速会員
各社との意見交換を持った。

●そこでは、フジテレビ以外の四社
と新たな問題として考える。

●ランク撤廃は、買い手市場の追隨
にならないか等、二年前のアンケ
ー調査、協議に比べてランクに対す
る考え方がより鮮明で充実していた。

各局独自のランク制度の時代(統
一ランク制度が出来る前)から、三
十年以上も繰り返して来た。

素晴らしいと思えることを創り出
すには時間と努力が要る。

端的に言うとい俳優とマネージャー
が切磋琢磨することでランクを飛び
越え、クオリティーの高い作品創り
に結びついて行ったものと思う、言
葉をかえればランク制度そのものは
ランクに留まらず質のいい俳優を産
む要因になったとも言えるではない
でしょうか。

フジテレビが日俳連との団体協約
自動延長拒否の動きから、初めての
会合が(二月二五日テレビ朝日六本
木センター)で行われた。

各局著作権課(ライツ推進、契約
部)の部長を始め担当者と三団体で
進められた。

①五社間の経過報告。

②フジテレビより理由説明。

③民放四社での協約成立の是非。

④団体協約条項第六條(出演料基
準)フジテレビ独自案について。

以上が主な論点だったと思う。集
約すると、フジテレビ側は大仕事で
ある統一ランク制度から抜きたい、
協約の主旨に反対を唱えるものでは
ない、が協約第六條は今の制作状況
に合わない。多メディア時代にも対
応出来る独自の基準をと言うのがそ
の理由だった。

一方団体協約第六條が、五社新た
な統一見解として生まれ変わった場
合、現行通り統一ランク制度として
協約続行可能か、と言う提案も出た。
が独自案を考えていると言うことと、
前述②の理由でもある、事務的・人
的労力の問題、現場からのつきあ
げ等々苦慮、明快な答えに至らず散会。

第二回会合、(三月十一日テレビ
朝日アーケ)。
フジテレビより「ランク改革案」
が提示された。

その基本方針、

①事務処理の機能配分

②実演家の最低保証の充実と、す
そ野の拡大等々。

可能であれば協約自動延長、並び
にランク改定案を模索しているが、
第六條等、どうしても齟齬を来たす
部分があり、三団体・四社と相談し
たいと言うものだった。

出演基準、現行30分ドラマ三日

拘束を、「60分、拘束・日」案が
示された他は、前回の流れとは別に、
30分番組、30分ランクの是非。
各社ランク割れの有無。深夜番組
のランク割れと力関係。

自由市場とは、等々の話題で紛糾
した。いずれに於いても、協約は弱
者を守るための協約であること、を
確認して終わった。

第三回、フジテレビ制作責任者を
尋ねての説明会。(三月十九日台場)
フジテレビ側出席者。

第一制作部・山田部長、鎌田デス
ク、亀山プロデューサー。著作権部・
前田部長、板垣デスク。
フジテレビ側の発言の要点。

(一) 現段階では在京五社と日俳連
との団体協約からは抜ける(自動延
長を基本にする他四社とは別行動)

(二) フジテレビの考え方。

①基本は現行ランク制度を排して
「自由価格」にしたい。

②出演者の最低基準価格をきちんと
と設ける。

③拘束は一日を原則にしたい。

④出演交渉に当っては、今までの
ランク(九八年度)を参考にして出
演料を決めたい。

⑤再放送料、二次使用料について
は原則としてきちんと払う(細かい
部分までフジ独自で権利処理する)

(三) フジ独自の案を提示し、三団
体と話し合い、合意に努力する。
(四) 合意ができなかったり、話し
合いの結果、現行制度の方がいいと
言うことになれば現行協約に戻るこ
ともあり得る。

【ゲームソフトの音声出演並びに音声製作に関する協定書の第3条1項に基づく付属文書】

ゲームソフト出演実務運用表

1. <出演料>

- ① 基本出演料(以下、GSという)は、拘束時間3時間迄の収録を1単位とする出演料で毎年4月に見直しを行い、乙の組合員及び、丙の所属俳優個々から、又は、代理人である丙を通じて甲に提示するものとする。
- ② GSは、最低を3万円、上限を9万円とし、2千円きざみで設定する。9万円以上はノーランクとし、9万円を割らない範囲で、その都度交渉で出演するものとする。
- ③ クライアントの指名俳優については、GSに関わりなく別途交渉出来るものとする。
- ④ 収録は、原則として1日3単位迄とし、1単位増える毎にGSの60%増しの出演料を加算するものとする。但し、収録現場で柔軟に対応する。

【ゲームソフトの出演条件】

◎拘束時間3H(3時間)を1単位とする。

以下、6Hを2単位、9Hを3単位として、1単位増す毎に60%増しとする

	1単位(3時間)	2単位(6時間)	3単位(9時間)
	GS×1	GS×1.6	GS×2.2
最低ランク	30,000円	48,000円	66,000円

- ⑤ 2日録り以上については、1本毎に1.の④に従い加算するものとする。
- ⑥ 上記の規定に関わらず、ゲーム内容、ワード数の特殊な場合は別途交渉出来るものとする。

2. <目的外利用>

- ① 本協定4条の取決め通り、当初の使用目的を明示すること。
本協定4条2項、3項で移植については取り決めしたが、更に他の目的で利用する場合ゲームの有線、無線による送信、配信等、又、ゲーム以外への目的外利用に関してはその都度協議し、条件を決めるものとする。

3. <発注・収録時の取決め>

- ① 甲の会員社は、乙の組合員及び、丙の所属俳優に出演を依頼する場合、乙の組合員及び、丙の所属俳優又は、代理人たる丙に対し、当該作品の制作主体、用途、販売企画、内容、役柄と場面の設定等、事前に収録の準備が出来るよう正確に伝え、台本、サブテキスト等を渡すものとする。また乙の組合員が仕事を遂行する上で精神的・肉体的に無理のないような条件を整え出演スケジュールを決定するものとする。
- ② 甲の会員社は、作品の全体像を把握し、演出意図を的確に伝え、且つ、声優の精神的・肉体的状況を把握し、収録をスムーズに運ぶ録音監督、若しくはそれに代わる人材を収録現場に配置する事とする。
- ③ 乙の組合員及び、丙の所属俳優は、性描写等の演技、キャラクターグッズのための作業等、明らかに当初の作品の使用目的から逸脱すると思われる収録現場での役務の追加は、これを断ることが出来るものとする。
- ④ 事前に了承していない取材、ビデオ、写真撮影は行ってはならない。
- ⑤ 収録が深夜に及ぶ場合、甲の会員社は、夜食、宅送について配慮する。

4. <その他の取決め>

- ① 収録現場において、乙の組合員及び、丙の所属俳優は当該作品の販促のための取材に協力する。但し、甲の会員社は事前に協力内容を乙の組合員及び、丙の所属俳優、又は丙に示し条件を決めるものとする。協力所要時間は原則として拘束時間に含まれるものとする。
- ② 作品の販促のために、プロモーション活動、サイン会、番組出演等を行う場合のギャランティは別途交渉を行う事とする。
- ③ 甲の会員社は、乙の組合員及び、丙の所属俳優又は丙に完成した当該作品の複製物を提供する努力をする。
- ④ 甲の会員社の事由により収録予定をキャンセルする場合、甲の会員社は乙の組合員及び、丙の所属俳優に下記に定めたキャンセル料を支払うものとする。

	当日	出演料の	100%
	前日から2日前	//	50%
	3日前から5日前	//	30%
	尚、収録期日の変更も原則として同様とする。		

- ⑤ 乙の組合員及び、丙の所属俳優に起因する損害については、原則として乙の組合員及び、丙の所属俳優又は、代理人たる丙が負うものとし、甲、乙、丙は誠意をもって解決にあたる。

5. <運用表の改定>

運用表の改定の必要、又は改定の要求がある場合は、三団体実務小委員会で予め協議し毎年4月1日をもって改定する。

6. <取り決めなき事項>

この運用表に取決めのない事例が生じた場合は、予め甲、乙、丙三者が連絡協議の上、収録以前にその取扱を決めるものとする。

マネージャーが行く No.3

喜怒哀楽

久保 進 さん

取材=脇坂直子

カット/豊田紀雄



今年設立30周年を迎える(株)青二プロダクション。声優業界の先駆けであり、牽引車でもある同社代表取締役社長 久保進氏はマクロでは今後の業界の在り方を模索し、ミクロでは生涯現役一マネージャーを誇りとするこの途40年の大ベテランです。

ぶるぶる

久保 進 (くぼ すすむ)

昭和十年九月十八日生まれの乙女座。

血液型はA型

苦手なパセリ、セロリも食べると

言われれば食べてしまう(笑) 同社の

社訓が氏のモットー『我々の財産は

信用と信頼である』

マイナーでもいいじゃない。マイナーの中のトップになろう。30年前、舞台役者の副業的な地位でしかなく、満足な収入も得られず、萎縮していた声優(当時は声優という言葉もまだ無い)16人に発破を掛け、青山二丁目に設立したのが青二プロです。日大芸術学部を卒業後、太平洋テレビ、俳協立ち上げへの参画を経た昭和44年、マネージャー歴十年になる頃でした。この仕事を選んだのは大学2年の時。先輩の松原剛氏の手伝いで、学生歌舞伎のスケジュール調整や弁当の買出し、その他諸々の裏方の仕事を一手に引受けてから、自分のサポートで役者さん達が、より強く光り輝いてくれる。裏方の仕事の深さと喜びを覚えてもらいました。設立当時のスタッフは新人2人と僕の3名。決して青二才の集団ではないです。

(笑) 社名に使わせて貰ったから、一生この地を離れられない。同じ様に僕も生涯一人のマネージャーとして声優と言う名の現代の『語り部』達を支えて行きたいと思えます。なぜって? やっぱ人が好きだから。誰かの役に立てるのは、嬉しいですよ。常々、思うのですが、マネージャーの仕事ってクライアントさんと役者さんを結ぶレールを引く事じゃないでしょうか。どう走るかは役者さんの仕事。白らの力で演技力を磨き走って行かねばならない。最近、この努力をする人が少なくなりました。また努力をし続けても、報われない人が多くなっている様で心配しています。長引く不況の中で安易に作られていく物を見ると、日本の文化の荒廃も憂慮されます。素晴らしい語り部達が紡ぎ出す作品は、必ず文化に貢献します。僕たちマネージャーは語り部達を守り、より良い環境を作り、支え続けて行きたいですね。

◆お詫びと訂正

本報二号で誤記がありましたので以下の通りに訂正してお詫び申し上げます。

・明治座の顧問弁護士は小川社長のお父様ではなく叔父様。市川澄江↓市川寿美礼様

STUDIO ECHO

株式会社 スタジオ・エコー

(テアトル・エコー系列会社)

〒150-0011 東京都渋谷区東3-18-3エコービル
PHONE:03-5466-3322 FAX:03-5466-3314

恵比寿・エコー劇場 (定員184名)

演劇公演、コンサート、テレビ中継、コマーシャル撮影、イベント等多目的利用可

第1スタジオ	(ノンリアMA)	映画・アニメのアフレコ
第2スタジオ	(ノンリアMA)	ナレーションの収録
第3スタジオ	(ノンリアMA)	広くて快適な調整室
ビデオ編集室	(D2 EED)	番組、ビデオパッケージ

マネ協 '99 新年会報告

1月19日 (火) 新宿住友ビル 47F スカイルーム



挨拶を聞く出席社の皆さん・食事が待ちどろしい!



挨拶する梅田理事長



各社の新人マネージャーも紹介されました



●カメラ 兵頭一雄 (青二プロ) / 小路 哲 (アイムエンタープライズ)

恒例の新年会は、まず会場探しから始まる。毎年、事務局と担当理事は頭を悩ますところである。恵比寿ガーデンパレスのレストランであったり、新宿の中華料理屋であったり、会場によって出席者が増減するので、慎重に選ばなくてはならない。今年の新年会は、円企画の山崎副理事長おすすめの、新宿住友ビル47階「住友スカイルーム」に早やばよと決定。

1月19日、夕方事務局に集まった各理事持ち寄ったビンゴゲームの景品を、アーツビジョンの社用車に満載して会場入り。事務局と担当理事、そしてお手伝いの若い社員は、真冬だということにすでに汗をかいている。

1階下のレストランで理事会を開催、小1時間足らずで終了、受付まわりを作ったり、景品を並べたりであわただしいうちに新年会は始まった。47階から見る東京の夜景は刻一刻とその闇と光の調和を増し、美しい、非常に美しい。マネージャー諸氏も飲み物や食べ物の手をしばし休めて、夜景に見入っている。

梅田理事長挨拶、芸団協の方々の挨拶、乾杯。この1年の間に入会された人たちの紹介。そして景品沢山のビンゴ大会と、盛り上がり、出席者も129人以上と今までで一番出席者が多い新年会であった。

(報告・豊田 紀雄 副理事長)

フリースペース

TACC 1179

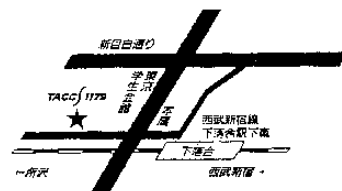
東京俳優生活協同組合〔俳協〕

問合せ：03(3950) 5705

演劇・舞踊・講演 etc

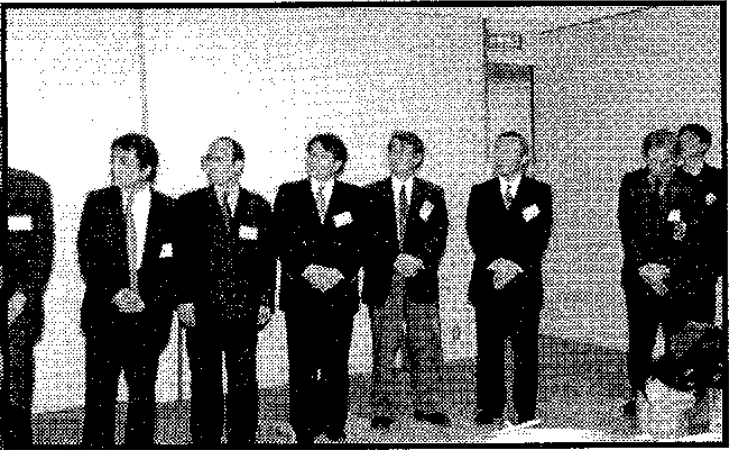
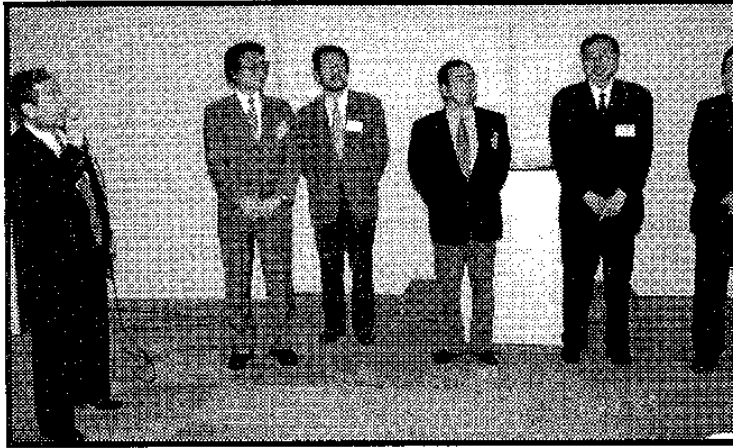
フリースペースとしてご利用ください

2階：教室 3階：リハーサル室 併設



<http://www.jade.dti.ne.jp/~ghaikyo/>

並んで理事長より紹介される理事の皆さん



ご来賓の方々と歓談する久保相談役



芸能協 小泉副会長からも
ご祝詞をいただきました

新年会に参加して

会報用の写真撮影を依頼され、カメラを首にぶらさげ入場しました。「ビンゴいかがですか？」会場に入るなりあちらこちらで売り子さん(?)の声飛び交っていました。「豪華賞品の当たる…」「6枚下さい!!」(おっこれで豪華賞品が…ハッハッハ) ということで新年会がスタートしました。ビール片手にカメラ撮影をしていた為、目の前にあるうまそうな食事が食べられなくなってしまいました(グー)パシャ。新人事業者紹介。僕の事務所も9月に加入したばかり、2名をしたがえてテージでスピーチを行いました。次は新人マネージャー紹介。今度は堀部隊に変身。パシャパシャ。そしてついにビンゴ大会!次々に番号が読上げられ、その度にあちらこちらで歓声がきこえてきました。しかし僕カードはなかなかリーチになりません。やっとリーチがきたと思った周りの人のほとんどがリーチになっていました。その後ビンゴの人続出。賞品がどんどんなくなっていきました。「あ〜豪華賞品が〜」しかし! ついに「ビンゴ〜!」来た! やった! 当たった! 賞品は? …ビンゴ大会終了。最後に梅田理事長から、理事一同の紹介が行われました。その時、パシッ? ウィーン。フィルムが…なくなってしまいました。楽しいビンゴ大会…いや新年会でした。

アイムエンタープライズ
小路 哲

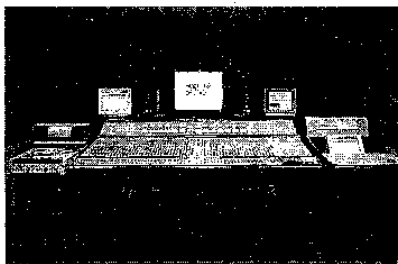
楽しいビンゴゲーム風景



『ポケモン』も『バーバパパ』もこのスタジオから誕生しました!!



STUDIO-1



STUDIO-2

HALF H・P STUDIO

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-3-5 BOF代々木公園1・2F
Tel.03-3485-7778 Fax.03-3485-7778

お問合せは、制作デスク・植田まで

[(株)81プロデュースグループ会社です]

各部会報告

マルチメディア委員会報告

担当理事 高 賢治

約三年の歳月を経て、一九九九年一月一日よりゲームソフト出演ラングが設定され施行されています。

松田担当副理事長、町田マルチメディア担当委員長をはじめ委員の皆様及び十数回にわたって行つた会議に参加されたプロダクション担当者の皆様、とりあえずは、お疲れ様でした。施行されたとはいえ、音製速が新人ラングに関する再提案を行つた為、一部継続交渉となつています。

マネ協は、ラングの設定が俳優にとつても、マネージャーにとつても強いてはプロダクションにとつても重要な課題であり、時には死活問題に関わることを考えています。

それだけに、ゲームラングの設定にも慎重に討議を重ねて来ましたが、多くのプロダクションが「納得できない」意志表示をしながら設定することでの虚しさを痛切に感じる交渉でもあります。

永きにわたって日俳優、音製速、マネ協三者のこのメディアでの協調関係で生み出されたものと思います。施行された以上はお互いルールを尊重しなければなりません。営業の最先端にたつマネージャーはルールの中にあつても常に現場で評価をされる俳優の現実を理解し、将来をも考えながらお互いのステツプアップを心掛けたいと思います。

またそれぞれ皆日常の仕事に追われながらの中、難しいことですが各オーナーを中心としたはつきりした立場の見解をもつて会議に臨めるよう、お互い努力をしたいと思ひます。

民放統一ラング制度を

存続させよう！

映像・演劇担当理事

田寺 尚和

季節だけは次第に春めいて来ましたが、我々の周辺には未だ明るい兆しは一向に見えて来ないようです。

前回の理事会で話題になりましたが、民放五社のうちの二社がラング協定から離脱して、今後独自の方法を模索して行くとの事でした。

その局が理由として挙げているのは、先ず局制作のドラマが殆ど無くなつてゐること、そして、現在統一ラングをもつてゐる大部分の人は、ここ何年も局制作番組に出演していない、その大多数の人々を管理する為に、何故膨大な資料を作り、また毎年手間隙かけてラング交渉を続け行かなければならぬのかという事だそうである。

確かに現在の統一ラング制度をこのまま続けて行けば、次第に現実離れしてゆくのは目に見えています。

しかし、もし統一ラングが全く存在しなくなつてしまつたならば、プロダクション制作の番組に出演してギャラを決める際の基準が全く無くなつてしまひます。またマネ協の結束にとつて大問題であると思ひます。

民放ラングの7掛けから始まつた外画ラングは、今までに何度も手直しされて、現在ではかなり完成度の高いものになつてゐます。民放ラングもこれからは局だけでなく、各制作会社とも話し合いを重ねて、現実に即したものにして行かなければならないと思ひます。

規約の一部改定案について

対内対策担当理事 守屋 俊郎

「マネージャーよ手を結ぼう」を合言葉に「マネ協」が設立されたのが一九七〇年。

当初は個人参加でしたが、途中、発展的に事業者単位となつて現在に至り、来年には三〇周年を迎えようとしてゐます。

会の中核を担う理事会も、その永い歴史と共にあつて幾度かの変動があつたようです。

その時代において、運営や活動上最も適切な理事会構成を考へてのことと、主に選任方法や定数の増減、任期といったこと等です。

そして現在では、選挙によつて一人の理事と二人の監事を二年の任期で選任するに至つております。

現理事会にこれといった問題があるわけではありませぬ。

理事等の意見は活発に交わされ、理事会としての責任もほぼ果たされておるものと理事の一人として自負しております。

と同時に、全理事の一致した意見として現在がベストの状態と言へないのも確かな事実です。

一見、公平に思える選挙にしても、一〇社を凌駕する会員事業者を抱へた現在、ややもすると知名度の高い劇団、プロダクションの代表者に偏りがちと言つても過言ではありませぬ。

将来いや増すであろう様々な難題に敢然と立ち向かうために、多くの優秀な人材を得た今、より多くの会員に理事として活躍頂きたいというのがこの度の提案の主旨です。

外画動画部会報告

実務小委員長 町田 泉

平成十一年度の外画・動画ラング改訂については、申請額通り決定し4月1日より実施されます。

又WOWOW放送の新料率も、加入世帯数250万突破に伴い、3団体の確認事項として交渉の結果、4月1日出演分より、現行料率、外画40%が50%に、動画50%が60%に、それぞれ改訂されます。

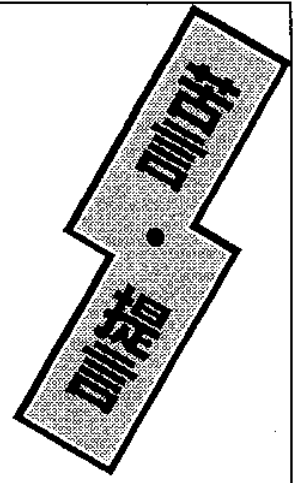
尚基本的な仕掛り作品はありませんが、大幅なラングアップ者については、レギュラー作品に限り、各制作会社より個別に交渉があり、話し合いの結果、滞り置きもありませんのでどうぞご注意下さい。

又昨年夏よりスタートしたCS放送作品の見直しにつきましては、「目的使用料」「時間割増し」「新人登録者の出演料」は現行通りとし、「同一シリーズの使用料及び歌に関する割増し」については、都度交渉としましたのでご承知下さい。

又、音製速の新規加入会社として、柳三田スタジオより加入申請があり、次回音製速理事会にて協議する事との事でした。

以上が部会報告の事項ですが、ゲームラング表が音製速よりCESA側に大体の目安として「記号」で配布された事実が発覚し、厳重な抗議をいたしました。

ラング表は門外不出、非公開が前提である事は言う迄もありません。ゲーム協定そのものを破棄するか、凍結か、又は条件付解決か、三者択一を迫られています。実務小委・各委員一丸となつて、条件付解決に向け、努力して行くようではありませんか！



芸団協 小泉 博

日本に著作権法が制定されてから今年で100周年を迎える。芸能人には無縁と思われていた著作権が、1961年ローマ条約成立でにわか

に身近なものとなり、1970年の法律改正によって著作権接権が与えられてから、もう30年の月日を経ようとしている。

例えば「出演者が再使用を許諾した覚えの無い番組の無断放送はお止め頂きたいと存じます」という単純素朴な申し入れ書が、俳優団体連絡会の名前で全国の民放各社に送られたのは法改正の更に5年前、1965年のことである。

NHK、民放連との交渉により、初めて芸団協が受け取った1971年度分のレコード二次使用料は約3000万円だった。

を次々と産み出す音楽制作者の連盟（音制連）の新年会で、明治記念館の大ホールが千人近い人の熱気で溢れんばかりの大盛況だったのもむべなるかな、なのだが、著作権法上の権利者である個々の音楽家達は、権利行使も配分も総て制作者に委ね、従って組織もなく芸団協のメンバーでもない。

この事実をどう見るか、いろいろ意見は分かれるだろうが、30年に亘る実演家の組織や運動の在り方を抜本的に見直されなければならぬ時期にあることは否定できないのである。

それにしても音と映像の上の権利のこれほどの違いは一体どうしたことなのだろう。本格的な多メディア時代は目前にあり、まずは当面の目標をそこに絞らなくてはならない。

3月初旬、超党派の音楽議員連盟の総会で方針案が検討されたが、鋭い斎藤議員が著作権法に係る小委員会を編成して取り組んだだけに、文化庁も真剣な対応を見せてはいるが、映像に於ける実演家の権利については「早急に法整備を行うべきである」と明記しながらも「円満な解決方策を引き続いて検討する」と壁の厚さを物語っていた。

しかし事態は確実に動いている。WIPO新条約をめぐる各国の話し合い、妥協点を探る映像懇談会などの動きを見れば、映像利用の上で実演家の権利を確保し、音とのバランスを図るチャンスは今を措いてない。

劇場めぐり

コメディを見にいこう

野中広樹



内野聖陽

加藤 忍

ニール・サイモンの喜劇を二本続けて見た。銀座セゾン劇場の『裸足で散歩』と加藤健一事務所の『銀幕の向うに』である。どちらの舞台にも前から気になっていた役者が出演していた。文学座の内野聖陽と加藤健一事務所の加藤忍である。

このふたりは、昨年の舞台もよかった。とりわけ『野望と夏草』（西川信廣演出、新国立劇場）で内野が演じた平清盛は素晴らしかった。すさまじいまでの気迫、相手を焼き尽くさんばかりの熱気がほとほと清盛の姿は忘れられない。

加藤の『千人のピエロ』（久世龍之介演出、加藤健一事務所）での福祉事務所の職員も新鮮だった。訪問先の家庭の事情に親身になりすぎるあまりに職を失うソーシャルワーカーは、懸命に問題に立ち向かう気持ちを思い出させてくれた。

舞台で感情を相手に思い切りぶつけるしなやかな伸びやかさは、大器の素質を感じさせる。大きく育ってほしい女優である。さて、今回ふたりが出演したニール・サイモンの喜劇だが、やはり心弾むものがある。『裸足で散歩』は新婚夫婦、『銀幕の向うに』は十六年ぶりに再会した父と娘の話だ。どちらの舞台も登場人物は、自分の気持ちにブレいキをかけないで相手に向かって突進する。新婚夫婦、親子という関係だから、そのように接するのは当たり前だが、その結果、すごい勢いで口論が始まる。お互いに全力でぶつかり、へそを曲げる。そこから客席に笑いが生まれる。そして、笑うことで私たちは舞台上の喧嘩や相手を思いやる気持ちに参加する。笑ってしばらくすると、少し元気になった自分に気づく。で、またニール・サイモンが見たくなくなってくる。

影撮用材

多数プロダクションを手がけている仲野寛が撮影を担当
— 5名以上ですとおトク —

03-3341-1411

●地下鉄丸ノ内線 四ツ谷3丁目 徒歩2分

写真専科ノア



JAPAN MANAGERS ASSOCIATION

MOVEMENT REPORT

<1999年1月>

- 5日 マネ協事務局、新年顔合わせ。
- 6日 マネ協、CX著作権との非公式会議。
- 12日 常務理事会を行う。
- 19日 マネ協新年会、第92回定例理事会。
(新宿住友ビル・メンバーズ・ギルドにて)
- 25日 マネ協・日俳連の実務小委員会(日俳連にて)。
三団体実務小委員会(音製連にて)。

<1999年2月>

- 2日 民放五社ランクについての会議(日本青年館にて)。
- 9日 第93回定例理事会。
- 10日 外画動画新人登録を音製連に提出。
- 18日 外画動画・マルチメディア合同委員会(俳協にて)。
- 22日 三団体会議:民放ランクについて(日俳連にて)。
- 23日 三団体実務小委員会
- 25日 三団体、民放五社ランク改定協議
(テレビ朝日にて)。
NHKランク申請提出期限。

<1999年3月>

- 2日 常務会:人事体制について
- 3日 NHKランク申請をNHK著作権課に提出。
- 9日 著作権法改正の請願を音製連へ行う
(憲政会館)にて。
第94回定例理事会
- 11日 三団体・民放五社ランク関係会議(テレビ朝日にて)。
- 24日 マネ協・日俳連実務小委員会。
- 25日 三団体実務小委員会。

マネ協新加入事業者の紹介

(有)ティーエービー

練馬区東大泉1-20-15
マンションK&Y102



代表・会員代表 中川達仁

(株)瞳・ひとみ
プロダクション

横浜市神奈川区高島台
15番地34



代表・会員代表 中澤 暉

★マネ協 新事務員紹介

慣れない事もありますが、
がんばりますのでよろしく
お願いします。

伊藤 信



★社名変更事業者

- ・崇山プロダクション → (有)プロミックス
- ・東京宝映テレビ(株) → (株)宝映テレビプロダクション

★退会事業者

- ・(株)ティ・エイ・ジィ... 4月より東京アナウンス学院として入会
- ・(有)フリーアトム... 解散のため
- ・(株)丹波企画... 解散のため

日本芸能マネージメント事業者協会 第9回 定時総会開催のお知らせ

日時:平成11年4月20日(火)
15:00~17:00(総会)

会場:NHK・青山荘

今総会において、規約の一部改正
(役員を選出及び定数と任期)

に関する件についての審議承認の

事項がありますので、

多数のご出席を

お願い申し上げます。

議案等は、郵送にてお送りいたします。

編 集 後 記

当初計画していた年4回の発行期日に大きく遅れる
こともなく何とか Vol.3 をだすことができました。
それにしても1月の新年会の記事を4月に最新ニュー
スとして載せるのは、いささか気が引けるのですがご
理解ください。だいぶ暖かくなりました。「山歩きの
会」とか、「つりの会」とか、サークルなど呼びかけ
たい人はいませんか? ご一報ください。

編集 松田 咲實

編集スタッフ連名

豊田 紀雄 岩淵佐津夫 小路 哲 脇坂 直子
佐藤 達郎 内海賢太郎 松田 咲實 加藤 進平
佐藤 拓道 伊藤 信



◆劇場の賃貸/演劇/オペラ/舞踊/テレビ用大道具並びに舞台備品のデザインと製作◆

株式会社 俳優座劇場

- 舞台美術部 埼玉県八潮市南後谷2 3 4 下340-0831
- 営業所 ***** TEL 0489(35)3700 (代) FAX 0489(35)4600
- 草加工場 ***** TEL 0489(31)5891 (代) FAX 0489(35)4600
- 幸手工場 埼玉県幸手市上宇和田字流作572-15 TEL0480(48)2696 FAX 0480(48)2697
- 劇場部 東京都港区六本木4丁目9番2号 TEL(3470)2880(代) FAX(3408)7739
- 本社事務所 埼玉県八潮市南後谷2 3 4 TEL 0489(31)5891 FAX 0489(36)6691